



かどっぴー・がわっぴー

門川町教育研究所だより

ふれあい

平成 28 年 11 月号(N07)
発行 門川町教育研究所
所長 新原とも子
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)

家庭生活・家庭学習の基本と学力には関係はあるでしょうか？



さて今月は、先月と同様に「全国学力・学習状況調査」における「児童生徒の意識調査」結果をもとに、「家庭での基本的な生活習慣や学習習慣などと学力調査の正答率との間に何らかの関係があるのか」という点に注目して関連する調査データを分析した結果を、次回と2回に分けてお知らせしたいと思います。

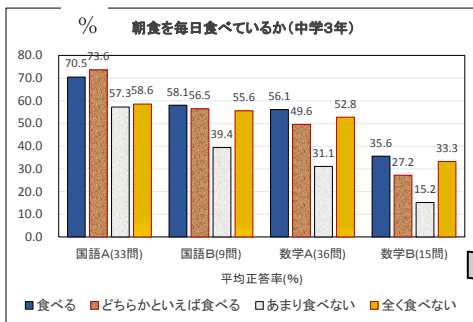
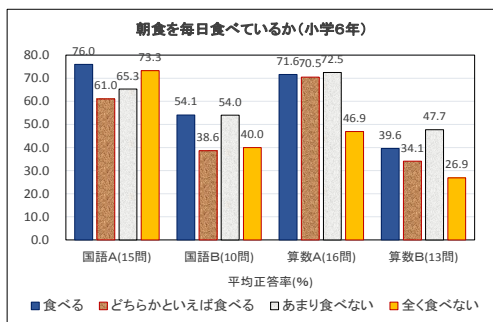


家庭での基本的な生活習慣・学習習慣と学力の調査データから

生活習慣 ～「早起き、早寝、朝ごはん」と学力の関係を調べてみました。



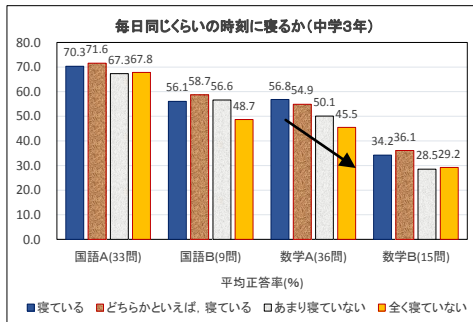
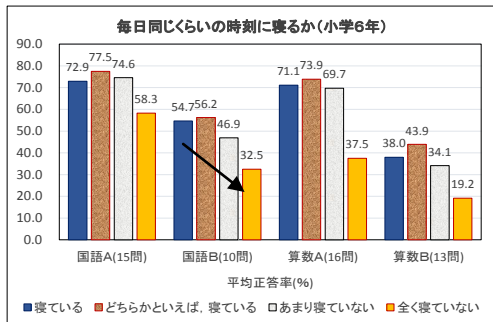
質問1 朝食を毎日食べていますか



朝食と平均正答率（全問題中何問正解したかを平均した割合）の関係では、小6、中3ともほぼ右下がりのグラフとなっています。一番左が食べると答えた児童生徒、一番右が全く食べないと答えた児童生徒の正答率を示しています。

朝食を食べる方が学力は高くなる傾向があるということがわかります。

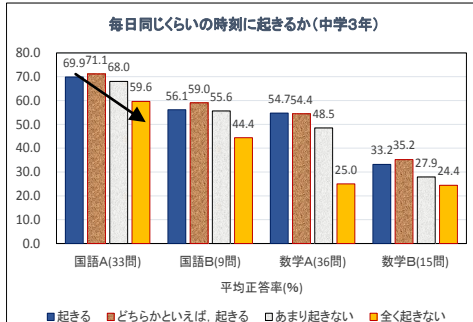
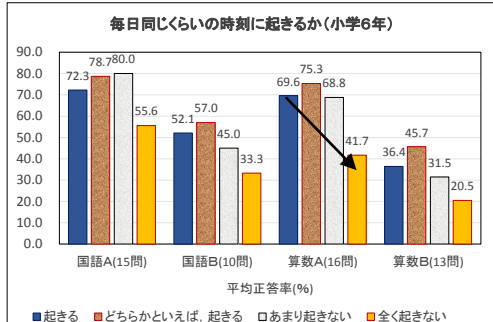
質問2 毎日同じくらいの時刻に寝ていますか



毎日同じ時刻に寝ることのできる児童生徒ほど、あまりできない児童生徒よりも学力が高くなる傾向が見られます。

これは小中ともに同じ結果を示しており、習慣が大切であるといえます。

質問3 毎日同じくらいの時刻に起きていますか



寝る時刻と同様に、毎日同じ時刻に起きることのできる児童生徒ほど、学力が高くなる傾向を示しています。このことからリズム正しく寝る・起きる習慣をつけることが学力向上には必要だといえます。

上の質問の他に、「普段何時ごろに寝るか」という質問があり、正答率が高いのは小6では21～23時が多く、中3ではあまり関連性はみられません。これを上の質問と総合して判断すると、小学6年はやるべきことを済ませ、遅くとも23時までには寝て、朝同じ時刻に起きる習慣をつける、中3は寝る時刻が遅くなる傾向があるので個々に応じて主体的に対応する習慣づくりをしておくことが大切であると思われます。

基礎学力定着指導実践推進校の研究公開が開催されました



11月10日に門川中学校区の小・中学校と門川高校で宮崎県教育委員会指定「基礎学力定着指導実践推進地域・実践推進校」の研究公開が行われました。町内はもちろん、町外からもたくさんの先生方や、PTA、地域の方々が参加され、3カ年にわたる基礎学力定着指導の研究発表を参観されました。

午前中は各小・中学校、門川高校で公開授業を中心とした分科会、午後からは門川町総合文化会館で研究説明やパネルディスカッションを中心に全体会が行われました。その様子を一部ではありますが、紹介したいと思います。



午前中の研究説明・公開授業・分科会、午後の全体会の様子を順番に紹介



会場校の研究説明



9:30 から学校長のあいさつ、学校の研究説明（研究経過とともに研究の取組内容、成果等）があり、会場いっぱいの参加者からも、質問や意見等がたくさん出され、研究発表への関心の高さが伺えました。



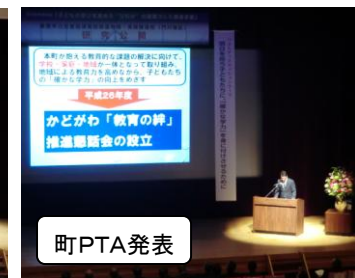
公開授業ではICT機器を活用した授業が多く、町教育研究所の研究が生かされていて児童の主体的・協働的な学びが見られました。



授業後、分科会が行われ参加者から授業内容への質問や研究への意見等がたくさん出され、時間が足りないほどでした



全体会挨拶



町PTA発表



テーマに基づいて活発な意見交換を行う学校・保護者・地域・有識者の各代表パネリストの皆さんです。

平成26年度に県教育委員会から研究指定を受けて3年間の研究実践を重ねてきた成果を発表する機会でしたが、町内をはじめ県内からたくさんの学校関係者、PTA、地域の皆さんに来ていただき、研究に携わってきた町内各学校の先生方、PTA、関係者の皆さんは大きな達成感を感じるとともに今後の学力向上への取組に気持ちを新たにしましたところ です。

教育研究所からのメッセージ

今回は学力調査における正答率と基本的な生活習慣との関係について、基礎学力定着指導実践校の研究公開についての2点を取り上げてお知らせしました。次回は残りの正答率と学習習慣についてお知らせする予定です。

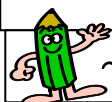
保護者・地域のみなさまへ



子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話（門川町教育相談室）
TEL・FAX 63-1566



（教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。）